

新温泉町 妊婦歯科健康診査のご案内

新温泉町では、妊婦の皆様の口の健康のため、歯科健康診査1回分の費用を助成します。

【利用できる時期】 概ね妊娠16～27週

(これ以降に受診されるときには、かかりつけ産科医師や助産師とご相談ください)

【持ち物】 母子健康手帳、保険証、案内用紙(裏面を記入のこと)

【費用】 無料

【受診方法】 新温泉町内歯科医院へ予約をして受診してください。

妊婦健康診査票は、歯科医療機関にあります。

【注意事項】 助成には健診費用のみで歯科治療費は含まれません。健診結果で治療が必要になった方は、その場で保険を使って治療が出来ます。

【参考】町内歯科医院(順不同)

吉田歯科医院 82-1116	さかい歯科医院 82-3771	松岡歯科医院 82-1126
やすこ歯科医院 83-3011	伊藤歯科医院 92-2508	森田歯科医院 99-2131
歯科診療所 92-0140		

★妊婦さん、こんなお口の症状はありませんか??

歯みがきの時に出血する

歯が痛い・しみるなどの症状

グラグラしている歯がある



妊婦歯科健康診査を
受けましょう!

妊娠中のお口の中を放っておくと大変なことに・・・

妊娠するとホルモンバランスの変化やつわりによる歯みがき不足などが原因で、歯肉が腫れやすくなったり、むし歯になりやすい状態となります。お母さんのお口の中の健康状態が、生まれてくる赤ちゃんに大きく影響することもあります。

【むし歯】

つわりによる歯みがき不足やホルモンバランスの変化により口の中が酸性に傾きやすい状態に!口の中が酸性に傾くと、むし歯になりやすいので、日頃のていねいなブラッシングで予防しましょう。

歯みがきが出来ない場合はせめてうがいでだけでも心がけましょう。

ママや家族のお口の中にむし歯菌がたくさんいると、赤ちゃんのお口の中への感染の可能性が高まります。

【歯周病】

妊娠すると増える女性ホルモン。女性ホルモンは歯周病の原因菌やその他の菌の繁殖を促進するため、歯肉に炎症反応が起こりやすくなります。妊娠中のお口のケアがおろそかになってしまうと、歯周病が進行する可能性も・・・

歯周病の妊婦は早産になりやすい!?

重い歯周病のママは健康な歯肉のママに比べ早産・低体重児出産のリスクが高いと言われています。

【問い合わせ先】新温泉町保健福祉センターすこやか〜に

電話99-2940

歯周病セルフチェック

次の項目の当てはまるものにチェックしてみてください

- 歯ぐきに赤くはれた部分がある
- 口臭がなんとなく気になる
- 歯ぐきがやせてきたみたい
- 歯と歯の間にもものがつまりやすい
- 歯を磨いたあと、歯ぐきから血が出る
- 歯と歯の間の歯ぐきが鋭角的な三角形ではなく、おむすび形になっている部分がある
- ときどき、歯が浮いたような感じがする
- 指でさわってみて、少しグラつく歯がある
- 歯ぐきから膿が出たことがある

チェックがない場合…歯周病ではなく、きれいな歯です。この調子で維持しましょう。

1～2個の場合…歯周病の可能性があります。

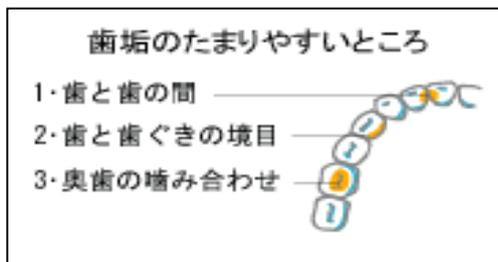
2～3個以上の場合…歯周病が進行しているおそれがあります。歯科医師に相談しましょう。

👉 歯に自信がある人も、年に1回程度は歯科健診を受けるようにしましょう

○毎日のセルフケアと歯科健診でお口の健康を守りましょう

【ブラッシングのコツ】

- ・軽い力で磨く。
- ・1本の歯の全ての面を細かく磨く。
- ・磨く順番を決めて、一巡するようにみがくと磨き残しが防げる。
- ・歯ブラシの角度を変えて、いろいろな歯の面にきちんと毛先が当たるように工夫する。



引用・参考文献 : 財団法人 8020推進団体 発行文書

問い合わせ先 : 新温泉町健康福祉課 保健師 TEL 99-2940